

大学代表幹事コメント

日本小児歯科学会 九州地方会30周年を迎えて

九州歯科大学健康増進学講座
口腔機能発達学分野

西田郁子



日本小児歯科学会九州地方会は30周年を迎えました。思えば私はかなり初期から九州地方会に参加させて頂いており、ここ数年は大学代表幹事として参加させていただくようになりました。

初めのころは、研究発表や知識を得ることが主でしたが、少しずつ他の会員の方との交流や貴重な情報交換の機会が得られるようになりました。最近では、女性小児歯科医委員会の集まりも加わり、さらに地方会会員の皆さんと何かを作り上げていくという思いが強くなってきたと感じております。

まずは、大学教育において小児歯科に対する興味を高め、小児歯科専門医の育成に頑張りたいと思います。また、九州地方会が会員の皆さんの活躍の場、交流の場となりますよう、さらに新しい情報の発信源となりますよう、お役に立てればと考えております。

九州地方会30周年に寄せて

九州大学病院小児歯科 増田啓次



日本小児歯科学会九州地方会三十周年記念おめでとうございます。

わたくしは大学代表幹事としてまだ一年足らずでございます。定期的開催される九州地方会の役員会の末席にて、活発なご議論を拝聴させていただくたび、会員の皆様の熱意にいつも恐縮させられております。今回は偶然にも、このようなすばらしい記念誌に原稿を寄せる機会を与えていただきまして、大変感謝いたしております。これからも九州地方会の発展に貢献できますよう、微力ではございますが精進する所存でございます。日本小児歯科学会九州地方会のますますのご発展をお祈り申し上げます。また、末筆ではございますが、長崎大学の藤原卓教授をはじめ、本記念誌の作成にご尽力された先生方に心より感謝を申し上げます。